

おばあちゃん大国



皆さん「おばあちゃん大国」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。これは産経新聞論説委員の河合雅司さんという方が、著作や記事の中で使う言葉です。

地方の人口構成の推移を端的に表すと「人口は減少しているが、世帯数は増える。つまり一世帯当たりの人口が減少している…。」状態なのです。主な要因が、高齢者のみの世帯の増加です。さらに「夫婦」という家族形態では、男性の方が年長である場合が多く、女性の方が長生きであることから、旦那さんに先立たれた「おばあちゃんの独居世帯」が全国で急激に増えているのです。

日本はまさに「おばあちゃん大国」。美濃市、関市ともに例外ではありません。河合氏の著作によると、今後もこの傾向は一層強まります。

高齢者が生き甲斐を感じ、有意義な余生を過ごすためには、皆さんが集まる施設の充実等、「環境の整備」が必要です。どうせおばあちゃん大国になるならば、「幸せなおばあちゃん」がいっぱいの地域づくり、国づくりに挑戦するのが私たちの仕事です。

お年寄りが楽しく快活に毎日を過ごせる環境づくりに、努力してまいります。



第8回岐阜県身体障害者福祉協会中濃ブロックグランドゴルフ大会

市民の皆さん とふれあい TIME



自由民主党岐阜県連大会



せきしん経済クラブ
35周年記念講演会
橋下徹元大阪市長
を迎えての講演会



第64回美濃市産業祭餅まき



中濃圏域障がい者自立支援雇用促進研修会
にて事例発表



かえで保育園祖父母参観にて



各地で実施した県政報告会



中濃農業祭 開会式

●美濃市・人口と世帯数の推移

	人口	世帯数	1世帯当たりの人口
平成20年4月	23,913人	8,057世帯	2.97人
平成30年10月	20,793人	8,135世帯	2.56人
増減	-3,120人	+78世帯	-0.41人

●関市・人口と世帯数の推移

	人口	世帯数	1世帯当たりの人口
平成20年4月	94,625人	33,214世帯	2.85人
平成30年10月	89,107人	35,275世帯	2.52人
増減	-5,518人	+2,061世帯	-0.33人